2019年度国立環境研究所スーパーコンピュータシステム利用研究計画書

国立環境研究所地球環境研究センター長　殿

国立環境研究所におけるスーパーコンピュータシステムを下記のとおり使用したいので、国立環境研究所スーパーコンピュータシステム利用規程第３条の規程に基づき以下のとおり研究計画書を提出します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　2019年　　月　　日

提出者（研究課題代表者）氏名：

所属：

|  |
| --- |
| １．応募する研究利用形態　　通常の研究利用 |
| ２．研究課題名 ※継続利用者であっても、新たな研究課題の場合には、「新規」を選択してください。　　新規　／　継続 　(いずれかに○をつけてください)（日本語）：（英　語）： |
| ３．研究の体制 (1) 研究課題代表者　(日本語及び英語) 　 　所属／氏名 (2) 主たる参加研究者　（複数機関にまたがる場合は各機関１名以上を記入してください） 　　　所属／氏名 |
| ４．応募課題の基となる研究プロジェクト：　　　有　／　無 　(いずれかに○をつけてください) (｢有｣の場合、以下についてお答えください) (1) 資金制度・研究費名、課題名、代表者所属・氏名 (2) 当該研究プロジェクトにおける申請課題の位置づけ(計算機利用の必要性がわかるよう明記してください) |
| ５．研究の背景　※必要に応じて、説明資料を添付してください。 |
| ６．研究計画　(1) 目 的（過去に類似課題での利用がある場合はそれと本課題との関係も書いてください）(2) 研究内容及び想定される成果（過去に類似課題での利用がある場合はそれと本課題との関係も書いてください）(3) 今年度の計画(4) 当該応募課題における過去の研究進捗状況（複数年応募課題のみ）　　平成　　年度：　　平成　　年度： 平成　　年度： |
| ７．研究期間（当該応募課題の研究期間を年度で記入してください）**※なお、研究期間を複数年度設定できるのは、研究課題代表者が国立環境研究所職員の場合のみです。**　（開始年度）　　　　　（終了年度）　　　　　　　年度　　～　　　　　　　年度 |
| ８．資源利用資源利用希望① 共有メモリ並列ジョブ　利用:　する／しない　 利用実績:　あり／なし （いずれかに○をつけてください）② 分散メモリ並列ジョブ　利用:　する／しない　 利用実績:　あり／なし （いずれかに○をつけてください）③ メモリ　　　　　　　 　 GB (求めた計算式、プログラムの計算規模、変数の数など)④ ディスク　　　　 TB (求めた計算式、予想実行数、入力・出力変数の数など)⑤ CPU利用時間　　v\_deb 　　　 (H), v\_32cpu 　　 (H), v\_96cpu 　　(H), v\_160cpu 　　 　(H),　計　　　　　 　　（H）⑥ その他※③～⑤の数値はおおよそで結構です。新規申請等で不明な場合は空欄でもかまいません。 |
| ９．主な研究業績　(査読付論文に限ります。著者名、発表年、掲載紙、論文名などを記入してください) (1) 申請課題関連業績　※当システム利用業績については＊印を附してください。 (2) (1)以外の当システム利用業績 |
| １０．国立環境研究所のスーパーコンピュータシステムを利用する理由（申請者が国立環境研究所職員でない場合のみ記入してください）1. スーパーコンピュータシステムを利用する必要性
2. 他スーパーコンピュータシステムと比較した上で、当システムを利用する理由
3. 国立環境研究所との共同研究体制、国立環境研究所の実施する研究との関連性・貢献など
 |
| １１．その他　(特記事項等) |

１２.利用研究参加研究者一覧1)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ふりがな(ローマ字表記)氏　　名 | 所属・役職 | スパコン利用2) | 備考 |
| （課題代表者） |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

１）　参加研究者全員を記入してください。

２）　参加研究者のうち**スーパーコンピュータシステムを実際に利用予定の者は「スパコン利用」の欄に「○」印を記入**してください。